

札幌通り自転車交通量調査結果について

資料3

平成27年度に自転車通行空間の整備(L=1.1km)を行った札幌通りにおいて、整備の効果を把握するため、通行区分ごとの自転車交通量調査を整備前から整備6年経過後まで継続して行った。

◆調査日 整備前：平成27年 9月29日（火）

整備後：平成28年 6月 7日（火）

半年経過：平成28年11月22日（火）

1年経過：平成29年 6月 6日（火）

2年経過：平成30年 6月 5日（火）

3年経過：令和元年 6月12日（水）

5年経過：令和 3年 6月22日（火）

6年経過：令和 4年 6月 7日（火）

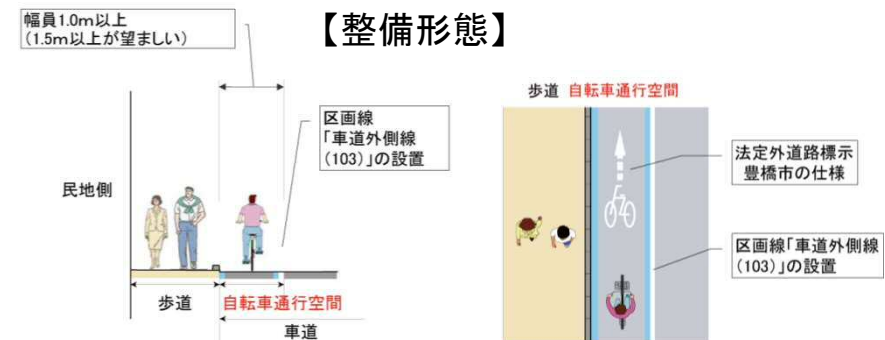
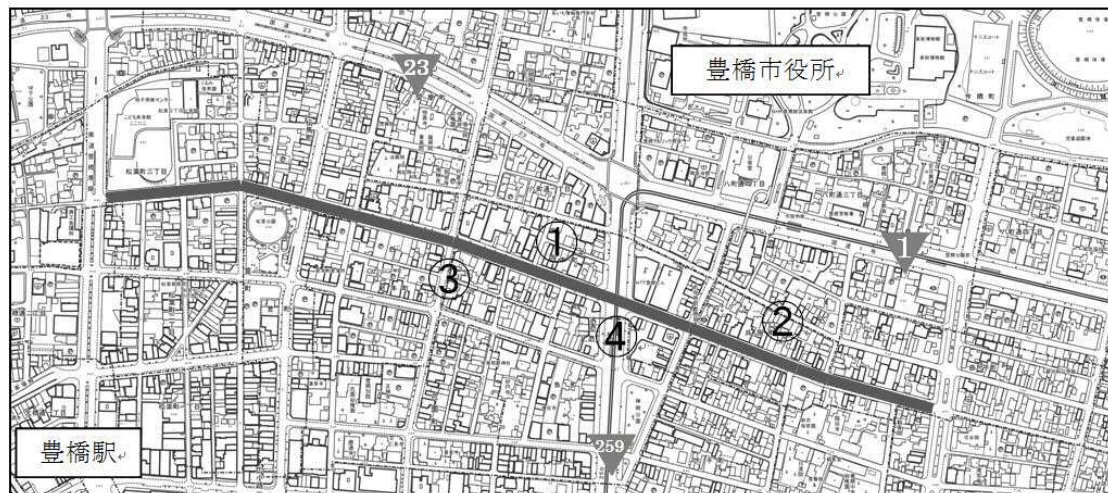
◆調査時間 午前7時から午前9時まで（2時間）

◆調査箇所 下図4地点（単路部①② 交差点部③④）

◆調査内容 単路部：順走、逆走調査（歩道・車道別）

交差点部：交差点通行位置調査（歩道・車道・手前で歩道乗り上げ）

【調査箇所】



札幌通り自転車交通量調査結果について

○調査結果

調査箇所①において、整備後の車道順走の割合が毎年30%～40%で推移している。調査箇所②については、整備後の車道順走の割合が40%台であったが、28%と下がった。

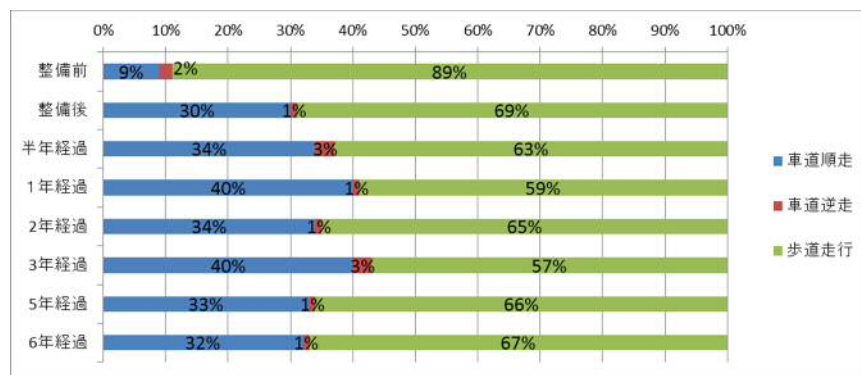
車道順走、車道逆走、歩道走行の台数と割合

【単路部】

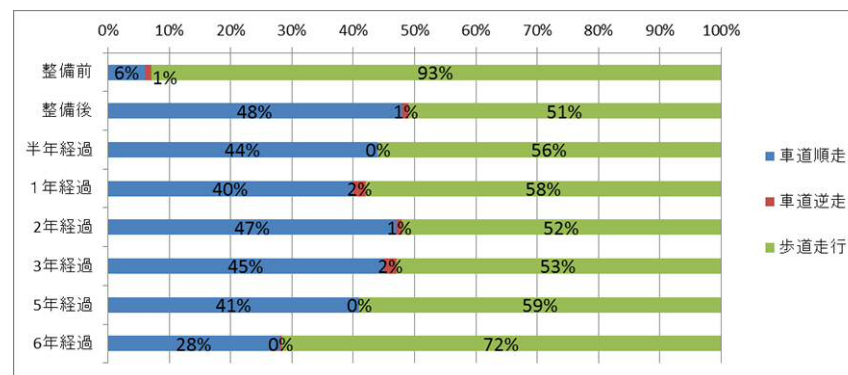
区分			調査箇所① 小間歯科医院前								調査箇所② 豊川堂前							
			整備前	整備後	半年経過	1年経過	2年経過	3年経過	5年経過	6年経過	整備前	整備後	半年経過	1年経過	2年経過	3年経過	5年経過	6年経過
車 道	車道順走	台数	45台	154台	180台	212台	175台	180台	188台	198台	18台	132台	117台	122台	143台	105台	107台	76台
		割合	9%	30%	34%	40%	34%	40%	33%	32%	6%	48%	44%	40%	47%	45%	41%	28%
	車道逆走	台数	9台	6台	15台	2台	1台	11台	6台	6台	1台	1台	0台	5台	3台	5台	0台	1台
		割合	2%	1%	3%	1%	1%	3%	1%	1%	1%	1%	0%	2%	1%	2%	0%	0%
歩道	歩道走行	台数	458台	354台	330台	307台	327台	255台	373台	408台	262台	142台	146台	174台	157台	126台	154台	193台
		割合	89%	69%	63%	59%	65%	57%	66%	67%	93%	51%	56%	58%	52%	53%	59%	72%
合 計		台数	512台	514台	525台	521台	503台	446台	567台	612台	281台	275台	263台	301台	303台	236台	261台	270台
		割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

車道順走、車道逆走、歩道走行の割合のグラフ

調査箇所① 小間歯科医院前



調査箇所② 豊川堂前



札幌通り自転車交通量調査結果について

○調査結果

調査箇所③について、歩道の走行台数が大幅に増加している。

調査箇所④について、車道走行台数は例年と同程度であるが、歩道走行台数が増加している。

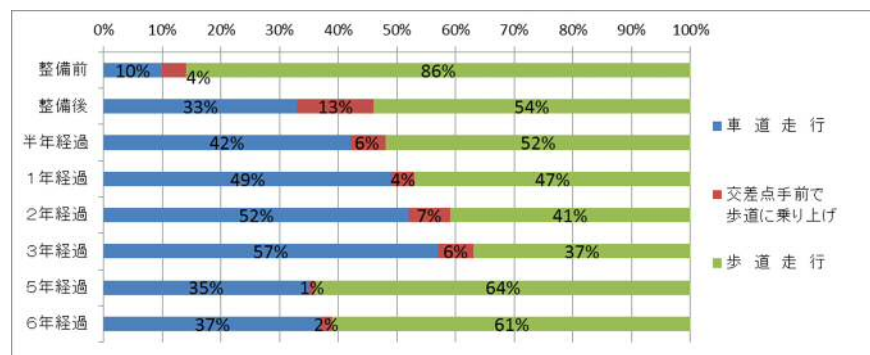
車道走行、歩道に乗り上げ、歩道走行の台数と割合

【交差点部】

区 分		調査箇所③ 篠嶋屋北東の交差点								調査箇所④ 国道259号との交差点							
		整備前	整備後	半年経過	1年経過	2年経過	3年経過	5年経過	6年経過	整備前	整備後	半年経過	1年経過	2年経過	3年経過	5年経過	6年経過
車 道 走 行	台数	37台	131台	165台	185台	201台	194台	146台	191台	7台	105台	128台	138台	129台	147台	136台	132台
	割合	10%	33%	42%	49%	52%	57%	35%	37%	2%	28%	34%	37%	32%	37%	30%	25%
交差点手前で 歩道に乗り上げ	台数	14台	50台	23台	16台	25台	20台	6台	12台	5台	27台	11台	20台	22台	21台	12台	21台
	割合	4%	13%	6%	4%	7%	6%	1%	2%	1%	7%	3%	5%	6%	5%	3%	4%
歩 道 走 行	台数	329台	211台	200台	179台	157台	127台	272台	311台	373台	243台	240台	215台	248台	232台	296台	374台
	割合	86%	54%	52%	47%	41%	37%	64%	61%	97%	65%	63%	58%	62%	58%	67%	71%
合 計	台数	380台	392台	388台	380台	383台	341台	424台	514台	385台	375台	379台	373台	399台	400台	444台	527台
	割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

車道走行、歩道に乗り上げ、歩道走行の割合のグラフ

調査箇所③ 篠嶋屋北東交差点



調査箇所④ 国道259号との交差点

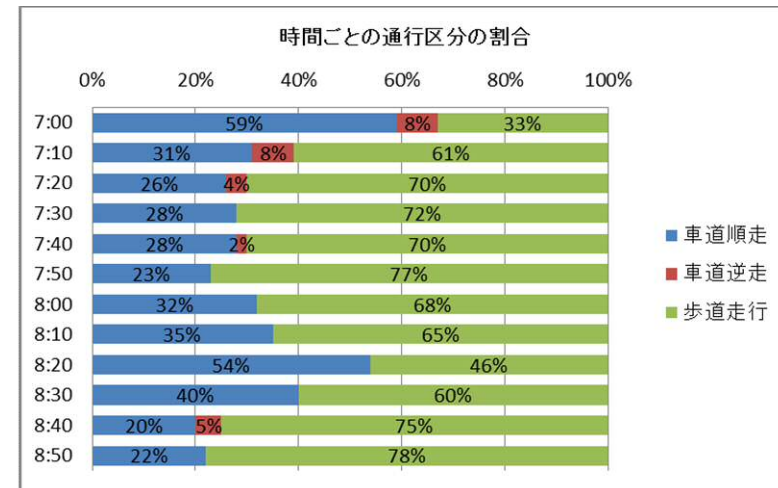
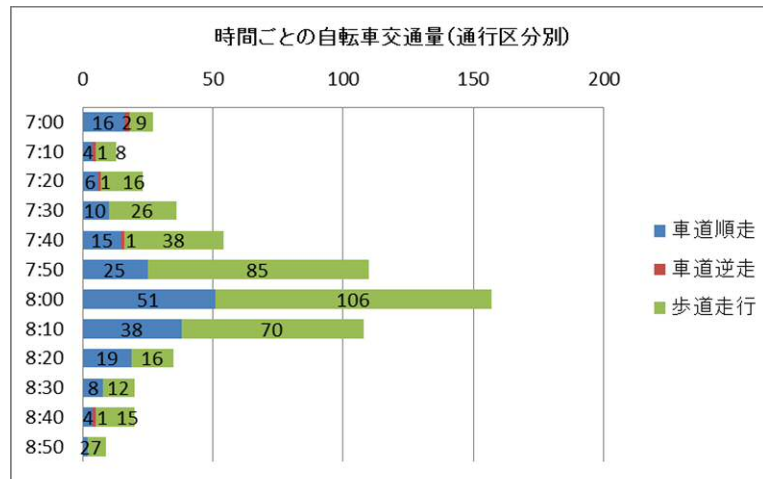


札幌通り自転車交通量調査結果について

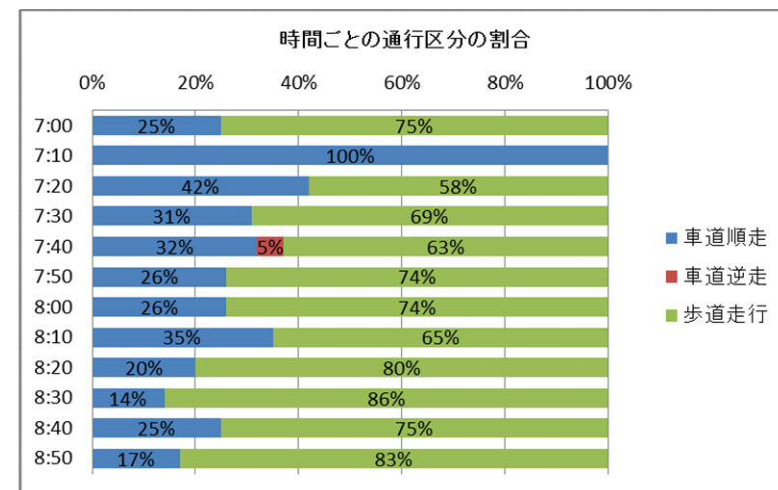
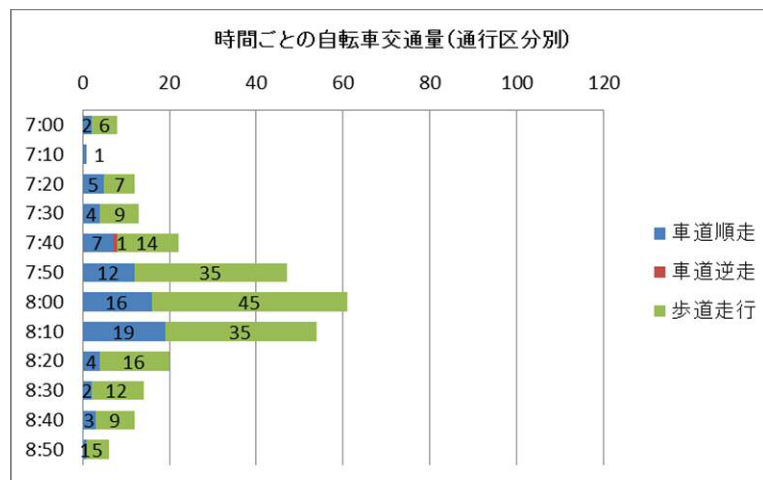
○時間ごとの自転車交通量及び走行割合

交通量のピーク時間帯（8時00分～8時10分頃）は単路部、交差点部ともに車道走行割合が低くなっている。

調査箇所① 小間歯科医院前



調査箇所② 豊川堂前

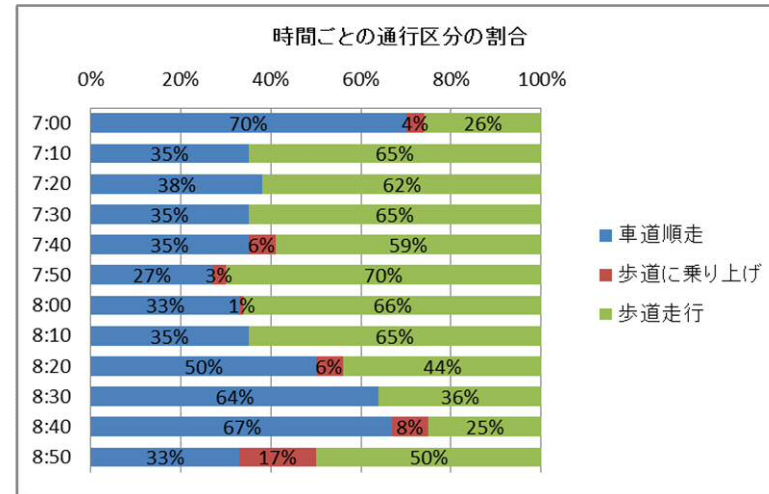
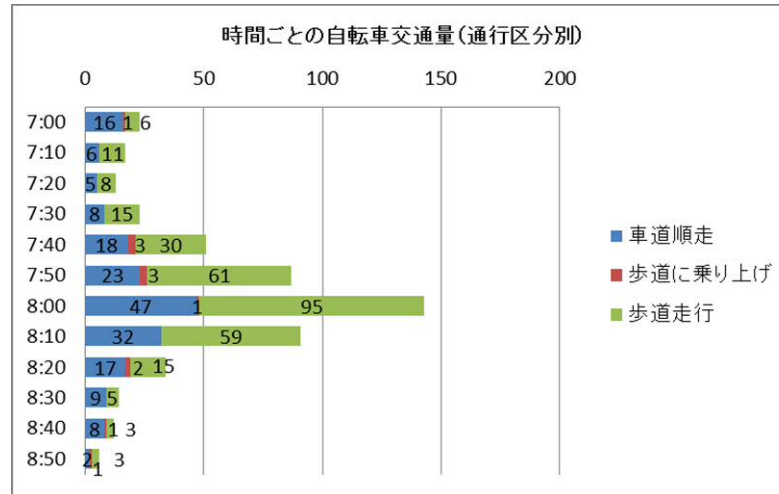


【単路部】

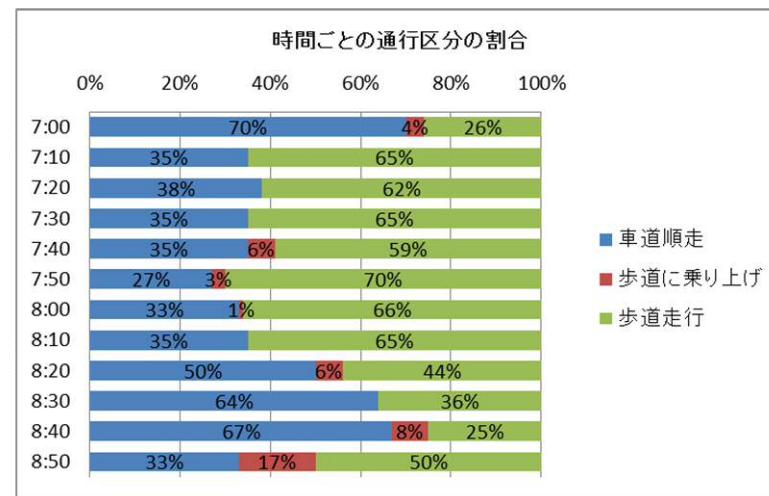
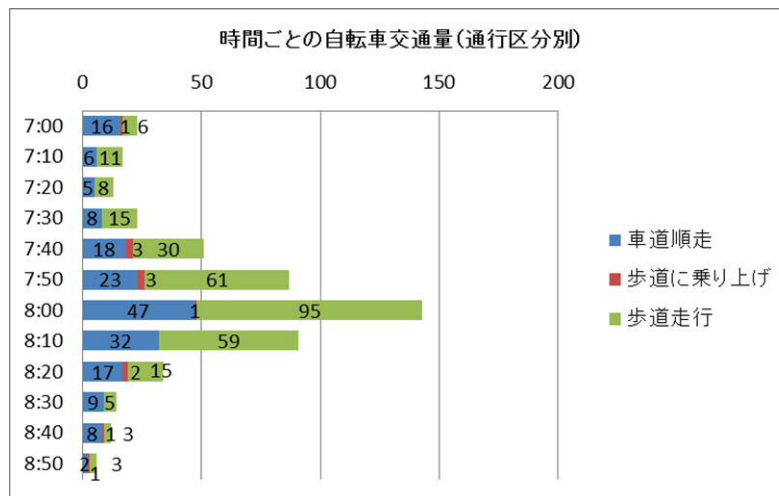
札幌通り自転車交通量調査結果について

○時間ごとの自転車交通量及び走行割合

調査箇所③ 篠嶋屋北東交差点



調査箇所④ 国道259号との交差点



【交差点部】

札幌通り自転車交通量調査結果について

考 察

【状況】

- ・過去の調査実績と比較し、自転車交通量が多い。
- ・歩行者が少なく歩道の空間にゆとりがあり、歩道走行台数が多い。
- ・交通量のピーク時間帯（8時00分～8時10分頃）は単路部、交差点部ともに車道走行割合が低くなっている。

【課題・問題】

- ・歩道で、会話をしながら並走での通行が高校生に多く見受けられた。
- ・通行者において、自転車通行空間や通行ルールの認識度が分からない。

【対応】

- ・自転車利用者は、高校生が多いことから、高校生へ自転車通行空間や通行ルールに対する認識や利用実態に関するアンケートを実施し、その結果を元に啓発方法について、検討する。